

道路管理者からのお願い

(別紙6)

北海道開発局
北海道運輸局
札幌管区気象台
東日本高速道路(株) 北海道支社

- 暴風雪による大雪や猛吹雪、吹きだまりにより「立ち往生」などの可能性がありますので、**不要不急の外出**は避けるようお願いします。
- やむをえず自動車を利用し外出する場合には、防寒対策などの事前の備えを十分に行うようお願いします。
- 安全な走行が困難な場合は無理をせず、最寄りの「SA・PA」や「道の駅」等で、天候回復を待つなど、早め早めの対応をお願いします。

【暴風雪等への備えと対応】

外出の際は以下の備えを



※上記は備えの一例であり、天候等に合わせた万全な備えをお願いします。

立ち往生し救助を求めるときは

- 立ち往生してしまった場合は、ハザードランプ点灯や停止表示板等により、停車していることが他の車や周囲にわかるように表示。
- 道路管理者や警察・消防等に救助を求める場合は、出来るだけ位置を正確に伝える。

※国道での位置は、道路脇の1km置きに設置された標識を確認。

※警察署、消防署へ救助を求める場合 : 110/119

道路管理者へ救助を求める場合 : #9910

JAFロードサービスへ救助を求める場合 : 0570-00-8139 (#8139)



立ち往生して車内で救助を待っているときは

- 車で走行中に立ち往生してしまい車内で救助を待つときは、低体温症や凍傷、排気ガスによる一酸化炭素中毒にならないように十分注意が必要です。



※窓を開けていても風向や窓の開度等の条件によっては、一酸化炭素中毒の危険性があります。